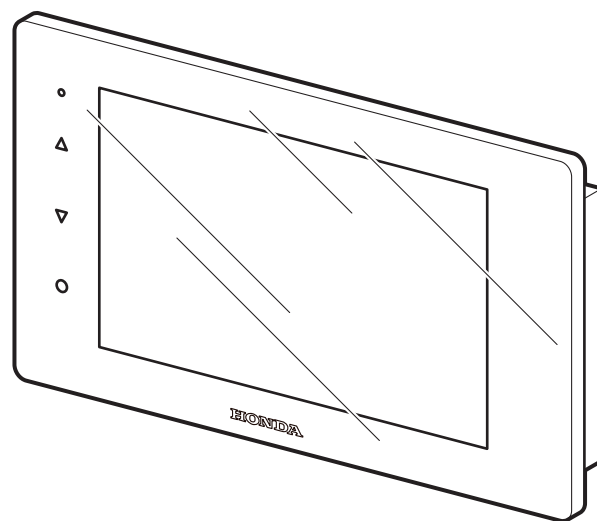


取付説明書

Display Assy 7.0



はじめに

本書は、Honda 船外機用マルチファンクションディスプレイ Display Assy 7.0 の取付け要領について説明しています。

取付け時の注意事項が記載してありますので、本書をよくお読みになり内容を理解の上、安全な作業を行ってください。

なお、Honda 船外機用マルチファンクションディスプレイ Display Assy 7.0 の取扱いについては、取扱説明書を参照してください。

本田技研工業株式会社

取付け作業の重要事項

この取付説明書は、Honda 汎用製品の基本的な知識と整備のための技能を持った人を対象に編集されています。知識や技能、適切な工具を持たない人は、作業を行わないでください。

お客様の安全のために

正しい取付け作業を行わないと、本機の信頼性を損なったり、使用者への傷害につながる危険性があります。取付説明書をよく読み、慎重に作業を行ってください。



警告

取付説明書中に記載されている手順、安全に関する指示などに従わなかった場合、正しい取付け作業ができずお客様やその他の人の死亡または傷害につながる可能性があります。

手順や指示を守り作業をしてください。

あなたの安全のために

本書は整備のための技能を持った人を対象にしているため、作業を行う上での基本的な注意事項は記載していません。（例：鋭利な物に触れる場合にはグローブを着用してください。）

作業を行う上での一般的な注意事項を次頁に示します。

作業を行う場合は、これらの項目以外にも危険がないかその都度確認してください。



警告

取付説明書中に記載されている手順、安全に関する指示などに従わないと死亡または傷害につながる可能性があります。

手順や指示を守り作業をしてください。

取付説明書

安全確保のための重要事項

基本的な整備手法を修得した上で適切な服装と保護具を着用してください。

作業を行う前に、本書中で特別に指示していない限り安全のためエンジンを停止してください。

- ・ 排気ガスに含まれる一酸化炭素には毒性があります。エンジンを始動するときは、十分に換気を行ってください。
- ・ エンジンおよびマフラー周辺の作業を行うときは充分冷やしてから行うこと。火傷を負う可能性があります。
- ・ 本書中にエンジンを始動させる指示があった場合、手や指、服の巻き込みに注意し始動すること。傷害を負うおそれがあります。

取付け作業を行う際は、下記の項目に特に注意してください。

- ・ 作業を安全かつ正しく行うために、作業前に取付説明書をよく読み、工具、取付け部品、そして作業者に作業を行うための技術があるか確認してください。
- ・ 保護具を使用し、目を保護してください。突然部品が飛び出してくる場合があるので、疑わしい時は保護具を着用してください。
- ・ 安全靴や手袋など、必要に応じて保護具を使用してください。鋭利な物、熱い物を扱う時は、切傷、火傷の危険があるので作業を一旦中断し、保護具を着用してください。

気化したガソリンやバッテリーから発生する水素ガスは爆発するおそれがあります。火災や爆発を避けるため、ガソリンやバッテリーに関する作業を行う際は注意してください。

- ・ 部品を洗浄するときは、ガソリンではなく難燃性の溶剤を使用してください。
- ・ ガソリンを開放性の容器に溜めたり、保管しないでください。
- ・ タバコや火花の届く所にバッテリー、燃料及びそれに関する部品を置かないでください。

取付け作業上の注意

- ・ Honda 推奨の潤滑油、またはその同等品を使用してください。
- ・ 特に指示が無い場合、ボルト、ナットは径の大きい物、内側にある物から対角に締付けてください。
- ・ 摺動面は潤滑することを確認してください。
- ・ 組立後は全ての部品が正しく取付けられているか、正常に作動しているか確認してください。
- ・ 本機にはセルフタッピングスクリューが使用されています。
- ・ 取付け、取外しを行う場合には雌ねじのねじ山を壊さないように注意してください。
- ・ カプラの接続を外すときは、カブラ本体を持って外してください。ワイヤハーネスを引っ張らないでください。
- ・ また、ロック付きカブラを外すときは、必ずロックを外してから作業をしてください。
- ・ カプラの接続前に、端子の折れ曲がりや端子の出過ぎ、抜けがないことを確認してください。
- ・ カブラは奥まで確実に差込み、ロック付きカブラはロックが完全に固定されていることを確認してください。
- ・ コネクタカバーの破れやメス端子の開き過ぎがないことを確認し、コネクタを確実に接続してください。
- ・ ハーネスクリップはフレームの決められた位置にしっかり取付け、ハーネスを確実に固定してください。
- ・ ケーブルは外れないよう確実にクランプしてください。
- ・ ワイヤハーネスが回転部、可動部、高熱部に接触しないように確実にクランプしてください。
- ・ ワイヤハーネスにたるみ、ねじれ、無理な引っ張りがないよう、適切な取り廻しと接続を行ってください。
- ・ ワイヤハーネスがボルト、スクリューの先端部やボディ端部、鋭角部を通る場合は、接続箇所をチューブやテープで保護してください。ワイヤハーネスにグロメットが付いている場合は確実にセットしてください。
- ・ 部品の取付け時にワイヤハーネスを噛み込ませないように注意してください。ワイヤハーネスの被覆が破れた場合には、絶縁テープを巻いて修正するか、交換してください。

取付け時の安全のために

- ・取付け中は、製品部品が船体の機能に影響を与えないまたは機能を制限しないようにしてください。また部品を損傷しないでください。
- ・船体には損傷のない部品のみを取付けてください。
- ・取付け中は、本機が視界を妨げず、また運転者や同乗者の頭部に接触しないようにしてください。
- ・本機は専門の技術者が取付ける必要があります。本機を自分で取付ける場合は、適切な作業服を着用してください。船体の可動部品に引っかかる可能性があるため、ゆったりとした服は着用しないでください。長い髪はヘアネットで保護してください。
- ・電子機器の作業中は、ネックレス、ブレスレット、指輪などの金属または導電性のある装飾品を着用しないでください。
- ・エンジンが作動している状態で作業をする必要がある場合は、細心の注意を払ってください。圧迫される、火傷するなどの事故が起きる危険があるため、適切な作業服を着用してください。
- ・ショートする危険があるため、作業を始める前にバッテリーのマイナス端子を外してください。船体に補助バッテリーが供給されている場合は、これらのバッテリーのマイナス端子も外す必要があります。ショートにより、火災、バッテリーの爆発、その他の電子システムの損傷が発生する可能性があります。
- ・またバッテリーを取外すと、すべてのメモリの入力値が消去され、再設定が必要になることに注意してください。
- ・ガソリンポートモーターを稼働して作業する場合は、作業を開始する前にモーターコンパートメントファンを稼働させてください。
- ・配線方法や配線されているケーブルに注意し、ケーブルをドリルで貫通したり、のこぎりで切断したりしないでください。
- ・本機を機械式 / 電気式エアバッグに干渉するエリアに設置しないでください。
- ・耐荷重ステーや安定化ステー、タイバーに穴やポートを開けないでください。
- ・船体の下で作業する場合は、船体メーカーの仕様に従って固定してください。
- ・設置場所に開けたドリル穴またはポートの後ろに、必要なクリアランスを確保するように注意してください。
必要なクリアランス : 65 mm
- ・ドリルで小さなポートを開け、必要に応じてテーパーフライス、セイバーソー、キーホールソーまたはヤスリを使用してポートを拡大して完成させてください。また、エッジ部分のバリを取り除いてください。作業は工具メーカーの安全に関する指示に従ってください。
- ・通電部品を扱う作業が必要な場合は、絶縁工具のみを使用してください。
- ・船体 / 機械またはポートの電圧と電流を測定するには、付属のマルチメーターまたはダイオードテストランプのみを使用してください。一般的なテストランプを使用すると、制御ユニットやその他の電子システムに損傷を与える可能性があります。
- ・電気インジケータ出力とそれに接続されたケーブルは、直接の接触によって損傷しないように保護する必要があります。使用するケーブルは十分な絶縁性と耐電圧を備え、接点に触れても安全でなければなりません。
- ・接続された導電性部品にお客様が直接接触しないように適切な対策を講じてください。絶縁されていない金属製ケーブルや接点を設置することは禁止されています。

取付け後の安全のために

- ・アースケーブルをバッテリーのマイナス端子に確実に接続してください。
- ・揮発性電子メモリの値を再入力 / 再設定してください。
- ・すべての機能をチェックしてください。
- ・部品の洗浄にはきれいな水のみを使用してください。その際は侵入保護 (IP) 定格 (IEC 60529) に注意してください。

シンボルマーク

下記のシンボルマークは、この取付説明書を通して、作業上の注意事項を示しています。

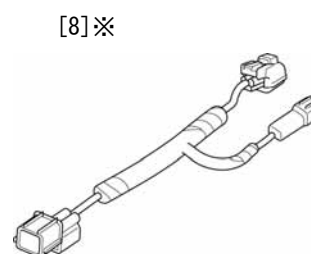
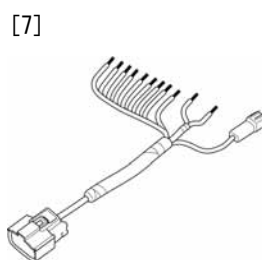
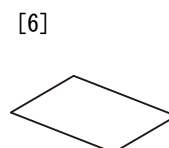
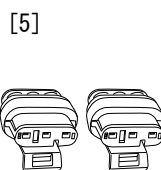
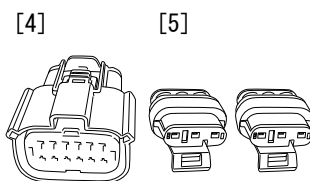
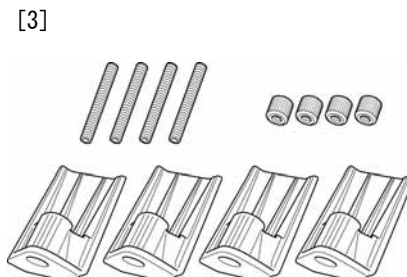
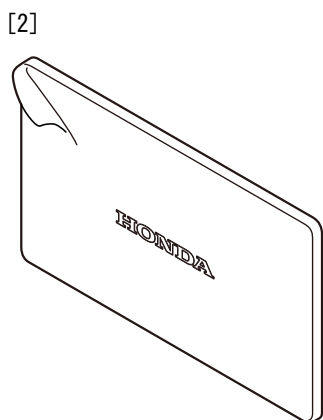
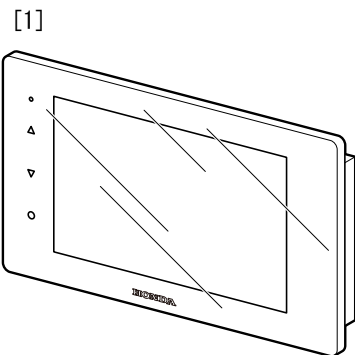
	危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの。
	警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの。
	注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの。
	アドバイス	守らないと本機や構成部品が損傷するため、行ってはいけない事項および作業要領。
	知識	作業を行う上で、知っておくと作業の効率化につながる情報や補足説明。

下記のシンボルマークは作業に必要な給油脂、交換部品などを案内しています。

	マリーングリース塗布を示す。(耐水性ウレアベースグリース)
---	-------------------------------

上記に該当しない特殊グリースなどはシンボルマークを用いずに表示しています。

同梱部品リスト

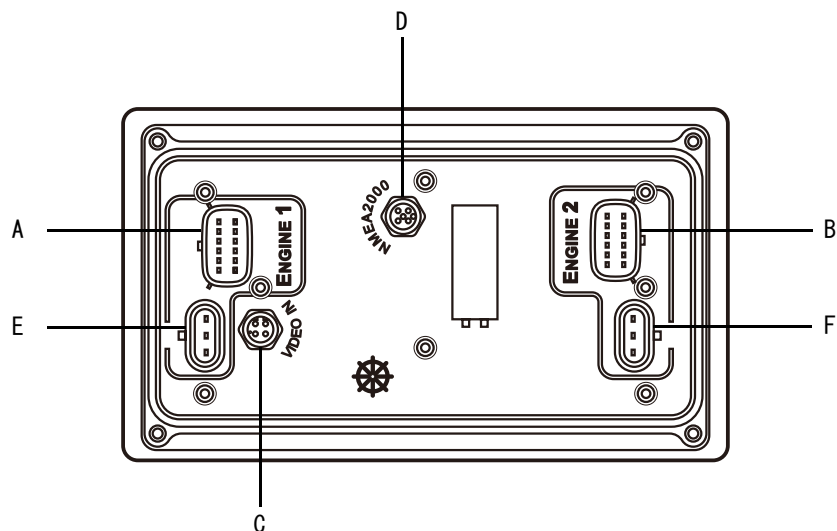


番号	部品名称	個数	備考
1	ディスプレイ Assy.	1	
2	サンカバー (ディスプレイ用)	1	
3	マウントキット		
	ブラケット	4	
	ナット	4	
	スタッドボルト	4	
4	ダミーカプラ (12P)	1	
5	ダミーカプラ (3P)	2	
6	取付説明書 (QR)	1	
7	ディスプレイケーブル	1	
8	サブディスプレイケーブル	1	※メカリモコン・1基掛け用 (06371-ZVP-U00) には同梱されていません。

コネクタ接続

⚠ 警告

このマニュアルの安全情報に記載されている安全規則を参照してください (P.3「取付け時の安全のために」を参照)。



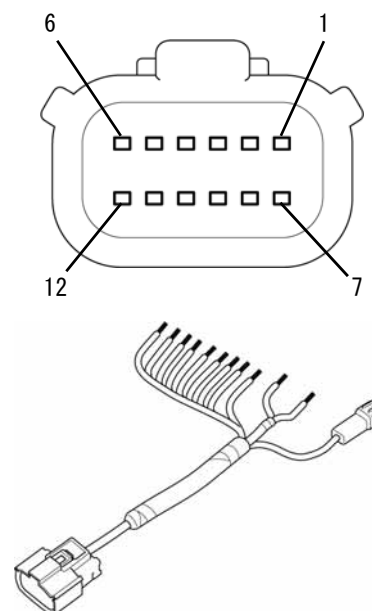
	コネクタ名称	機能	参照
A	ENGINE 1 コネクタ	コネクタバッテリー電源、アース、アラーム出力、抵抗入力、センサー入力、電流入力に使用します。	P. 6
B	ENGINE 2 コネクタ*	アース、アラーム出力、センサー入力、抵抗入力、電流入力に使用します。	P. 6
C	ビデオ入力コネクタ*	ビデオデバイスからの画像を表示するために使用します。	P. 7
D	NMEA 2000* コネクタ	NMEA 2000 機器の接続に使用します。	–
E	EasyLink コネクタ*	Veratron 製メーターを追加する場合に使用します。	–
F	EasyLink コネクタ*	拡張用	–

* このコネクタ用のケーブルは別売です。

取付説明書

A: ENGINE 1 コネクタ

ピン番号	配線色	説明
1	赤	バッテリー電源 12 / 24 V
2	黒	アース
3	白	アラーム出力* (500mA ローサイドスイッチ)
4	緑	0-2 kHz 周波数入力 1 - RPM*
5	青	(機能なし)
6	青 / 白	(機能なし)
7	黄	イグニッション (+) *
8	灰	0-400 Ω アナログ抵抗入力
9	茶	0-400 Ω アナログ抵抗入力
10	橙	0-5V センサー入力
11	薄青	4-20 mA 電流入力
12	紫	4-20 mA 電流入力

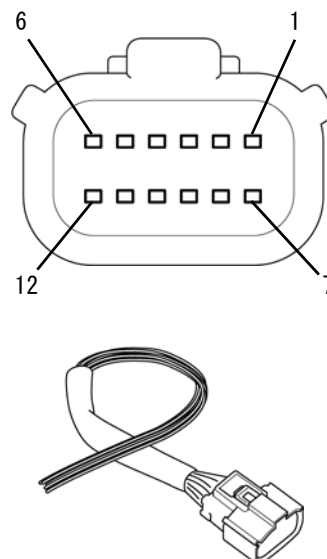


Molex MX150 12 極コネクタ
のケーブル図とワイヤー
ハーネス (付属)

* Honda 船外機では使用しません。

B: ENGINE 2 コネクタ

ピン番号	配線色	説明
1	桃	(機能なし)
2	黒	アース
3	白	アラーム出力 (500mA ローサイドスイッチ)
4	緑	0-2 kHz 周波数入力 2 - RPM*
5	青	機能なし
6	青 / 白	機能なし
7	黄	0-5V センサー入力
8	灰	0-400 Ω アナログ抵抗入力
9	茶	0-400 Ω アナログ抵抗入力
10	橙	0-5V センサー入力
11	薄青	0-400 Ω アナログ電流入力
12	紫	0-400 Ω アナログ電流入力



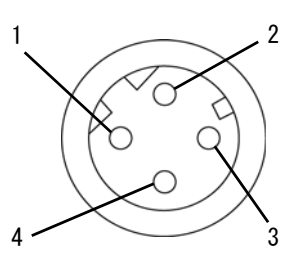
Molex MX150 12 極コネクタ
のケーブル図とワイヤー
ハーネス (Veratron 社製オ
プション部品)

* Honda 船外機では使用しません。

C: ビデオ入力コネクタ*

ピン番号	説明
1	ビデオ入力 2
2	ビデオ入力 1
3	ビデオアース 1
4	ビデオアース 2

* ビデオ入力 1/2 を表示するには Veratron 社製の別売り部品の接続が必要です。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

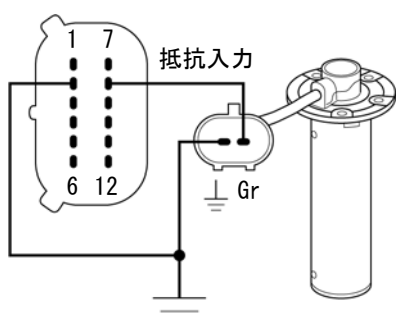


M12 4 極プラグ (メス) のケーブル図 (Veratron 社製オプション部品)

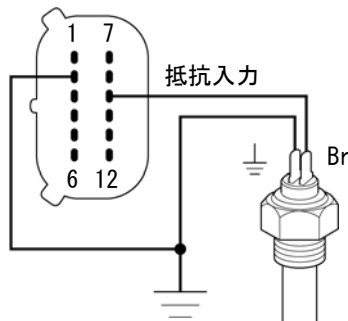
抵抗センサーの接続

本機の抵抗入力に接続されたセンサーは、下図のように接続してください。

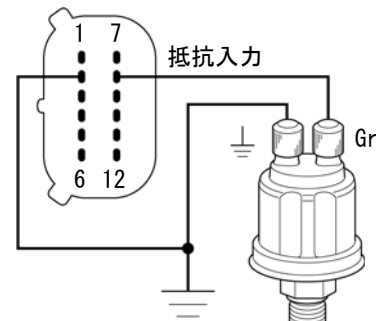
絶縁されたアースを備えたセンサーの使用をおすすめします。また、不正確な読み取りを避けるため、センサーのアースが本機のアースに接続されていることを確認してください。



抵抗入力 (8) に接続された
タンクレベルセンサー



抵抗入力 (9) に接続された
絶縁アース付き温度センサー

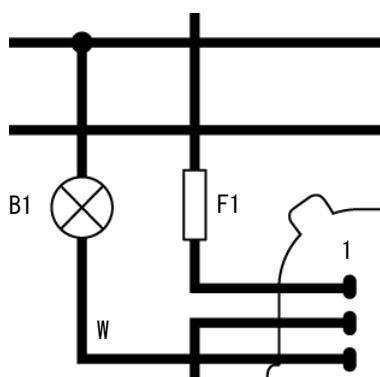


抵抗入力 (8) に接続された
絶縁アース付き圧力センサー

外部ブザー接続 (B1)

本機は、専用のアラーム出力を經由して 2 つの外部アラーム (B1/B2) の接続をサポートしています。アラーム出力がディスプレイの内部でアースに接続されているため、このブザーとランプは異なる電圧 (ブザーの電圧はブザー製造元のマニュアルを参照してください) で電源を供給できます。(オープンコレクタ出力)

サポート可能な最大電流が 500mA であることに注意してください。



取付説明書

DAY / NIGHT モード選択スイッチ (S1)

本機は昼用 (Day) と夜用 (Night) の、2つのディスプレイ照明レベルを設定できます。
電源に接続されたディスプレイ外部スイッチ (S1) を使用する、またはオンボードのライト信号 (存在する場合) に接続することで、Day モードと Night モードを切り替えることができます。本機の 0-5V センサー入力はすべてこの目的で構成できます (P. 20 「センサー設定」を参照)。

モードを設定するには MX150 コネクタで選択した照明の入力ピンを以下のように操作してください。

モード	設定方法
Day	ピンスイッチを OPEN に移動
Night	ピンスイッチを BATTERY PLUS に移動

センサー設定では、対応する電圧入力機能を照明入力として定義する必要があります。

受信信号の優先順位

同じエンジンの複数のソースから同じデータを利用できる場合、受信信号の優先順位は以下になります。

1. アナログ入力
2. NMEA 2000

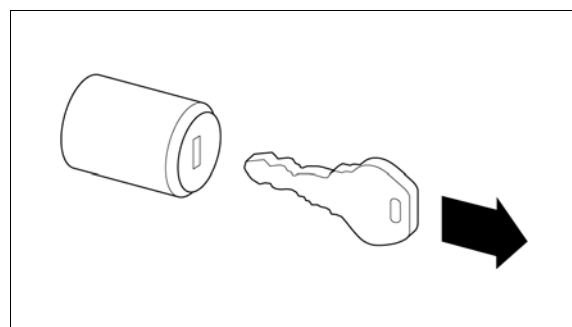
ディスプレイの取付け

⚠ 警告

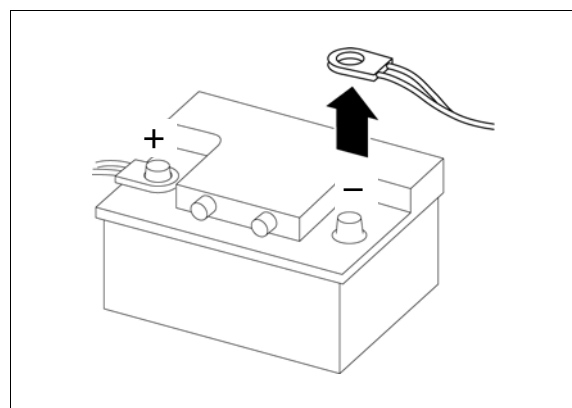
作業を始める前に、ショート危険を避けるためにバッテリーのマイナス端子を外してください。船体に追加のバッテリーが装備されている場合は、必要に応じてすべてのバッテリーのマイナス端子も外す必要があります。ショートにより、ケーブルが焼けたり、バッテリーが爆発したり、他の電子システムに損傷を与える可能性があります。バッテリーを外すと、電子メモリに入力されたすべてのデータが失われ、再設定が必要になるので注意してください。

取付けの前に

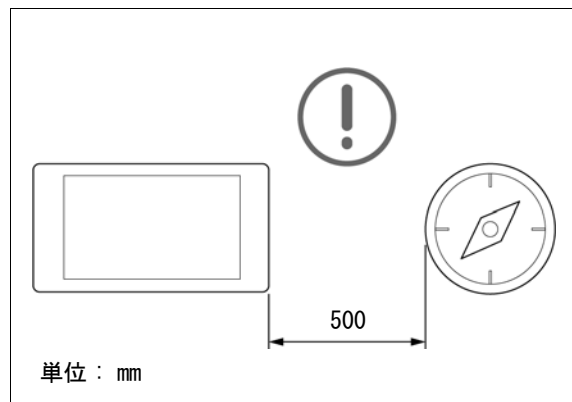
- 作業を始める前に、イグニッションをオフにしてイグニッションキーを取外します。必要に応じて、主電源スイッチを取外します。



- バッテリーのマイナス端子を外してください。誤ってバッテリーを再接続しないでください。



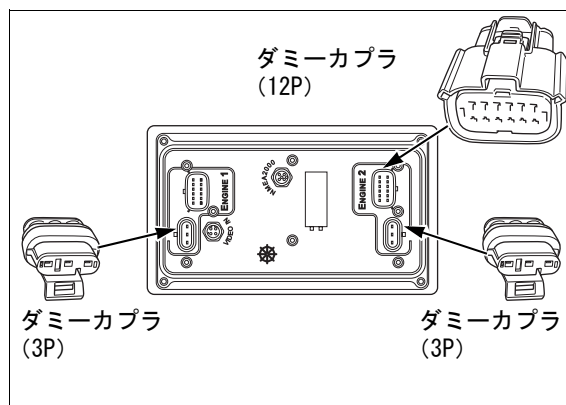
- 磁気コンパスの近くに本機を取付ける場合は、本機とコンパスの距離を保ってください。



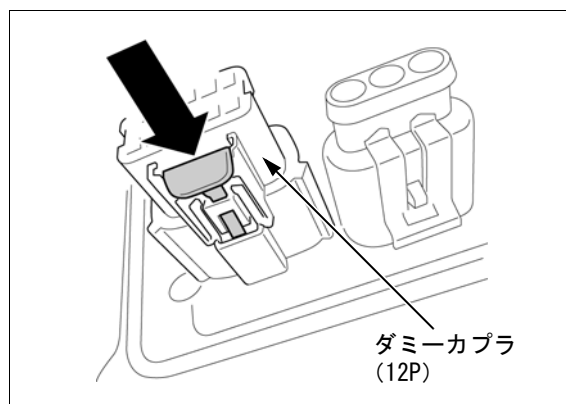
- システム構成の必要に応じて、M12 5極コネクタ付きのNMEA2000 ドロップケーブル（ドロップケーブルの最大長さは6m）と、互換性のある M12 4極コネクタ付きのビデオケーブルを購入してください（別売）。

取付説明書

- ・ ENGINE 2 コネクタおよび EasyLink コネクタを使用しない場合は、ダミーケーブル（12P/3P）を接続します。



- ・ ダミーケーブル（12P）を接続した後に、コネクタをロックします。

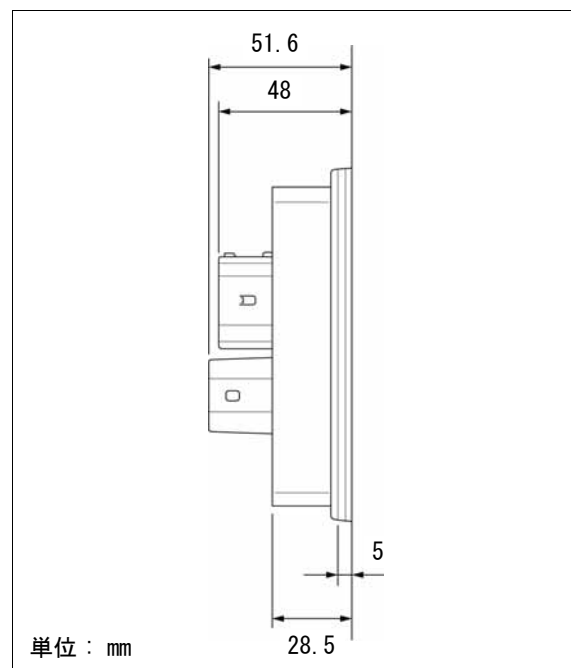


船体へのはめ込み

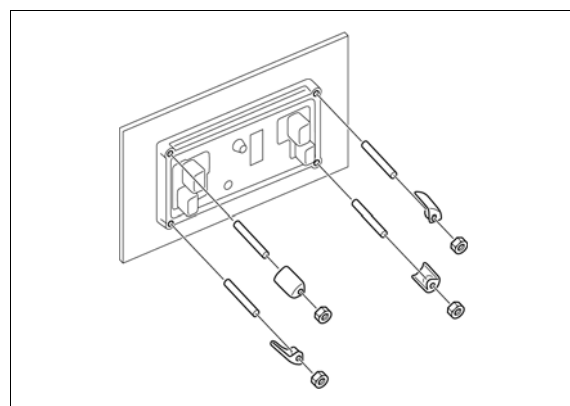
警告

- ・ 支持梁や安定梁に穴や取付け用の開口部を開けないでください。
- ・ 取付け場所は、穴や取付け用の開口部の後ろに十分なスペースが必要です。

1. 穴開け用テンプレート (P. 16) を使用して、ディスプレイの寸法を考慮しながら船体に長方形の穴を開けます。



2. ディスプレイ背面の4箇所にもウントキットのスタッドボルトを取付けます。



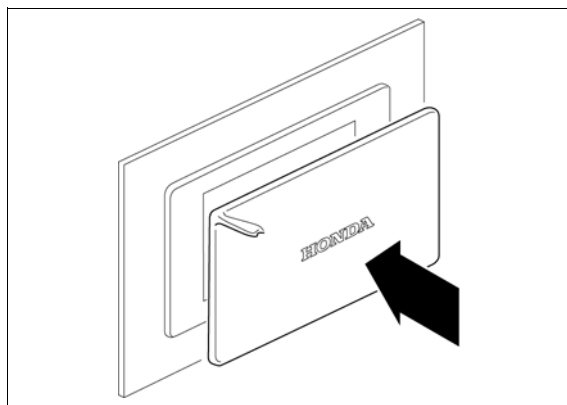
3. ケーブルを穴に通して、コネクタを接続します。

知識

- ・ M12 コネクタは慎重にねじ込んでください。ねじ込みにくい場合は取外して、再度ねじ込んでください。
4. ディスプレイを前面からはめ込み、ブラケットの上部に取付けた4つのナットを締め込んで、ディスプレイを船体に向かって引き付けます。
 5. ディスプレイから保護フィルムを剥がし、汚れがなく乾燥していることを確認します。

取付説明書

6. サンカバーをディスプレイの前に置き、側面を指で押して固定します。



ケーブルの配線

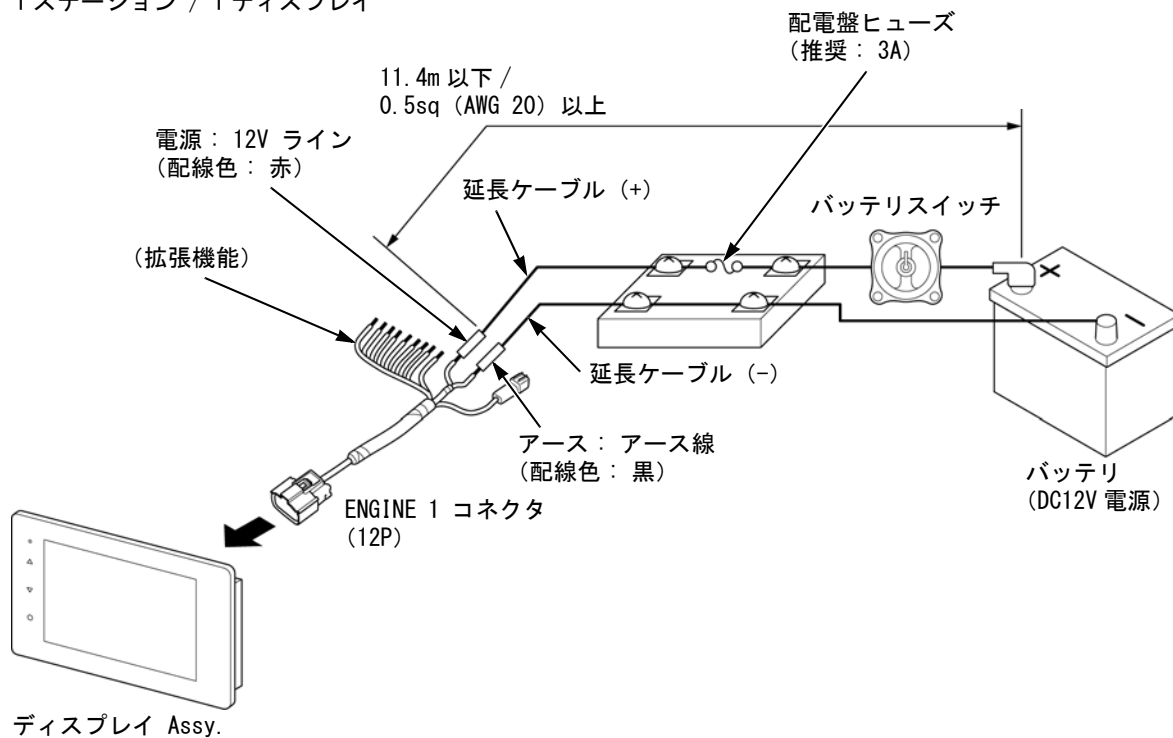
警告

取付ける際は、必ず次の点に注意してください。

- ・必ずプラス側にヒューズを取付けてください。
- ・バッテリースイッチを取付けてください。
- ・延長機能を使用しない場合は、配線が濡れないように必ず端末処理を行ってください。

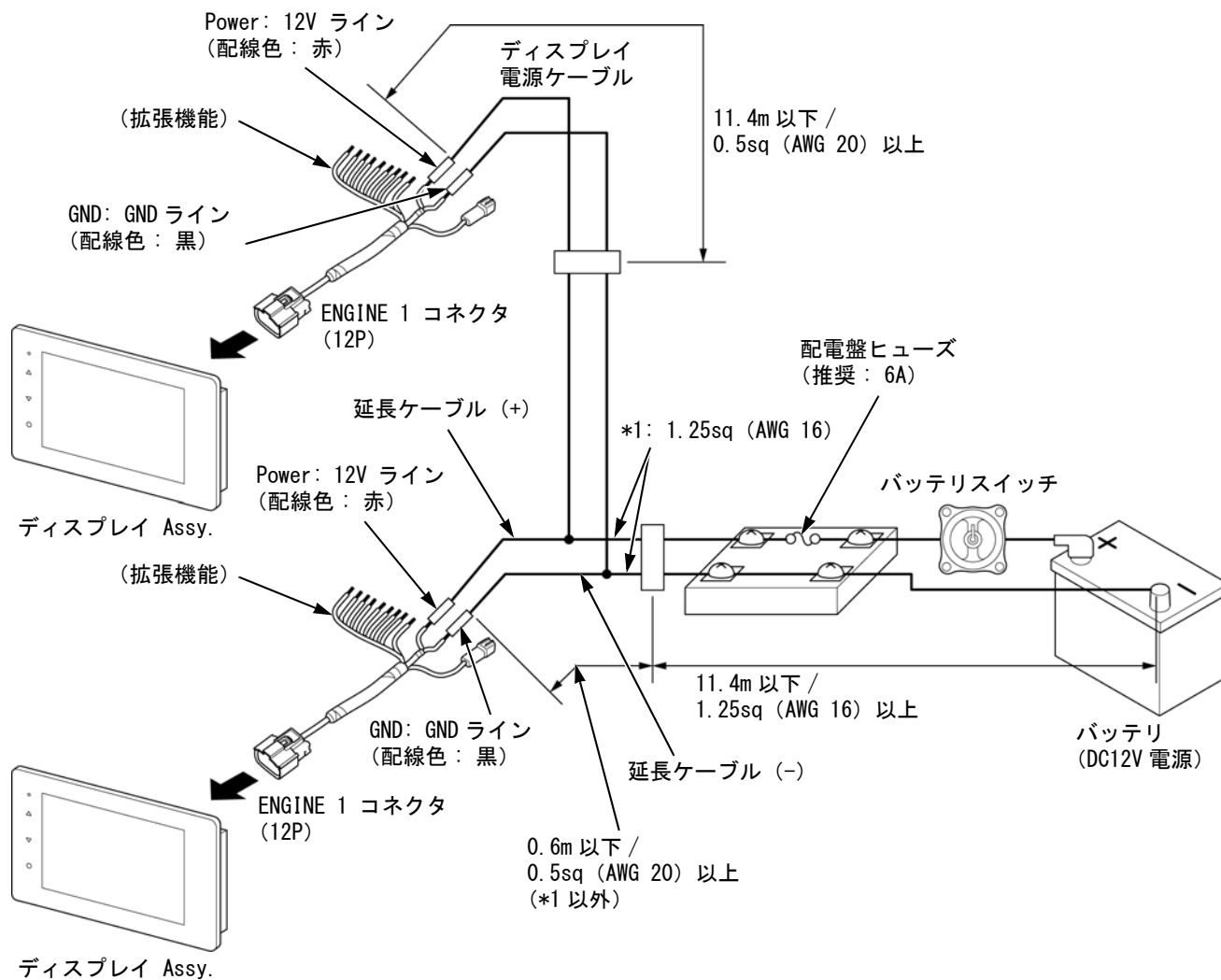
1. ディスプレイケーブルの電源回路を変更し、電源（線色：赤）を 12V のラインに、アース（線色：黒）をアース線に接続します。また、配線を船体に合うように延長します。

接続例：1 ステーション / 1 ディスプレイ



取付説明書

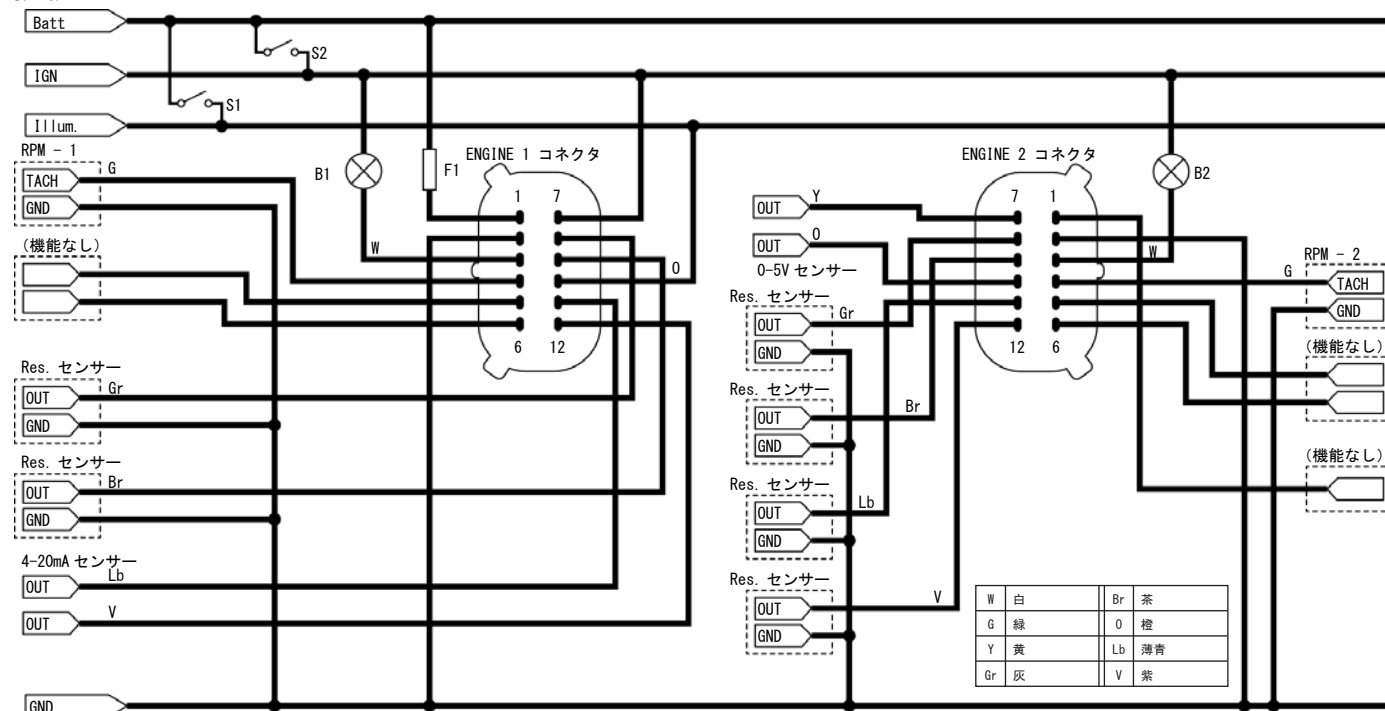
接続例：2 ステーション / 2 ディスプレイ



- ・ 推奨ヒューズ容量はディスプレイ 1 台につき 3A です。
- ・ 1 本のディスプレイ電源ケーブルに最大 2 台のディスプレイを接続できます。
- ・ 2 台のディスプレイを設置する場合は、ヒューズ (7.5A) の下流側から電源ライン (12V ライン) を並列に接続します。
- ・ 追加のディスプレイ電源ケーブルは別売です (32711-ZVP-600)。

接続図

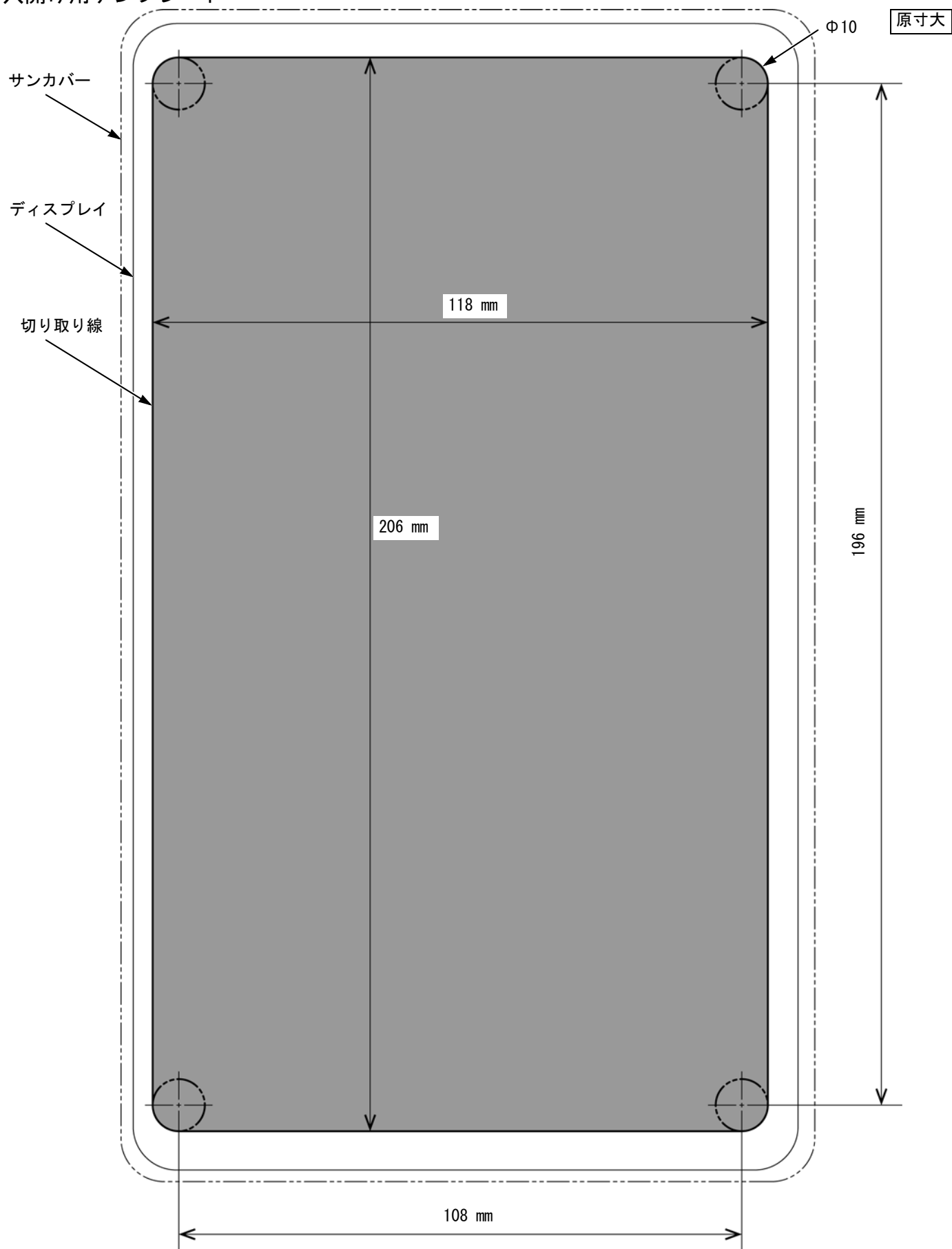
接続例：



配線表記の説明

Batt	バッテリー電源 12/24 V
IGN	イグニッション (+)
GND	アース
Illum.	イルミネーション (+)
S1	Day / Night モードスイッチ (別売)
S2	イグニッションキー
F1	3A ヒューズ (別売)
B1/B2	外部アナログアラーム (別売)
Res.	抵抗入力
RPM	周波数入力

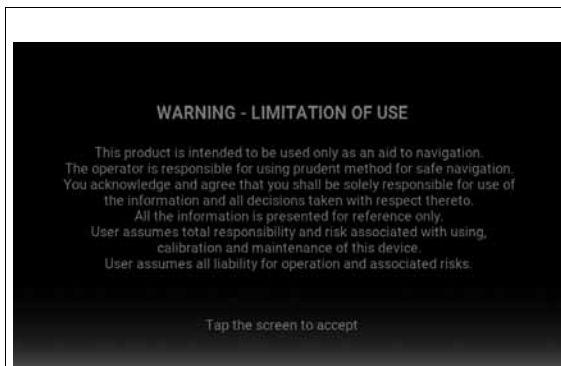
穴開け用テンプレート



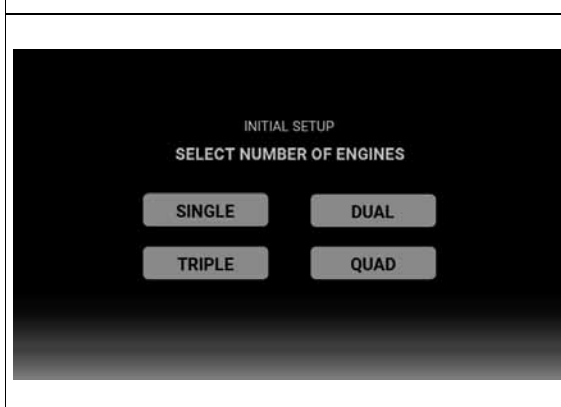
初期設定

アプリケーションの初回起動時にのみ以下の画面が表示され、初期設定を行う必要があります。

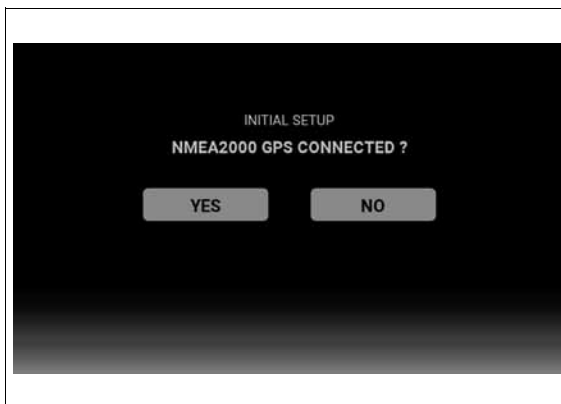
1. 電源を入れると警告画面が表示されるので、承認する場合は、スクリーンをタップしてください。



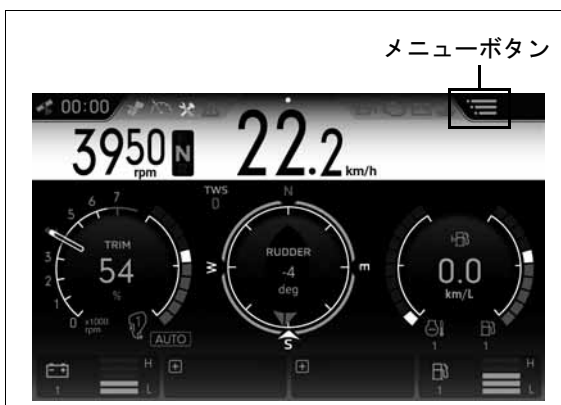
2. 情報を表示するエンジンの数を設定してください。
ディスプレイに接続されているエンジン数をタップします。
複数の船外機を搭載している場合、最大4基分のエンジン情報を同時に表示できます。
 - ・ 1 基の場合：SINGLE をタップ
 - ・ 2 基の場合：DUAL をタップ
 - ・ 3 基の場合：TRIPLE をタップ
 - ・ 4 基の場合：QUAD をタップ



3. NMEA2000 系統に GPS デバイスが接続されているか選択します。



4. 設定後、情報表示画面が表示されます。
5. 初期設定言語は英語です。必要に応じて、操作を始める前に言語の選択を行ってください。
メニューボタンを押してMAIN MENUの画面を開き、[System] > [Language] から言語を設定します。



メニュー設定
タッチボタンの機能

メニュー画面を操作する際、以下のボタンがディスプレイ上に表示されます。これらを使用してメニュー内を移動します。リストをスワイプしてメニューをスクロールすることはできません。

ボタン	名称	機能
	Home	ホーム画面に遷移
	Content forward	編集箇所の切り替え
	Back button	一階層上のメニュー画面に遷移
	Item scroll	項目表示を上下に移動
	Enter button	編集内容の確定

パネルスイッチの機能



以下のパネルスイッチは、画面左側のガラスに組み込まれています。データ画面が表示されている間、スイッチには以下の機能があります。

スイッチ	名称	機能
	調光スイッチ (アップ/ダウン)	画面輝度の調整 (8段階)
	メインスイッチ	・ ホーム画面以外の画面を表示しているときに タップするとホーム画面に戻る。 ・ 長押しすると画面がスタンバイモード (画面オフ) になり、再びタップするとスタンバイモードから復帰する。

DAY/NIGHT モード

ディスプレイを Day モードまたは Night モードに切り替えるには、次の 2 つの方法があります。

- ・ 照明入力
0 ～ 5V のアナログ入力の 1 つを照明入力として定義し、外部スイッチまたは船体の照明信号に接続します。設置の詳細については、「コネクタ接続」の「DAY / NIGHT モード選択スイッチ (S1)」(P. 8) を参照してください。
- ・ 光センサー
[System] > [Display Setting] > [Auto Day/Night switch] で内蔵光センサーを有効にすると、周囲の明るさに合わせてディスプレイが Day モードと Night モードを自動的に切り替えます。

使用開始時チェックリスト

初期設定の手順は次のとおりです。

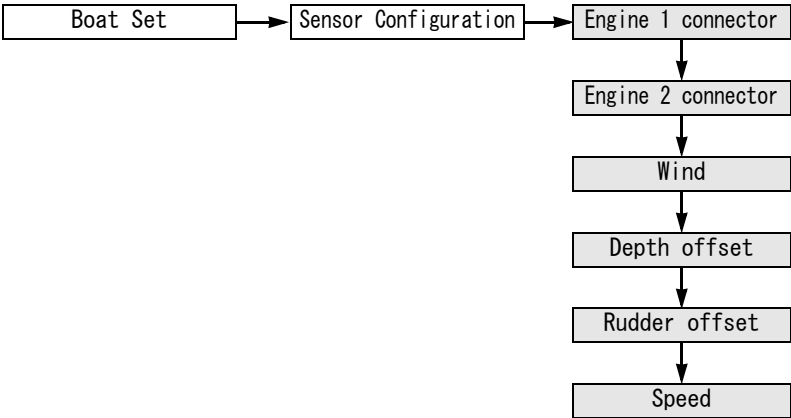
1. センサーをアナログ入力に接続します。
2. 電源を入れたら、初期設定を完了します (P. 17「初期設定」を参照)。
3. 一般的なデバイス操作を設定します (取扱説明書を参照)。
4. 最適なレイアウトと表示するデータを選択して、データページを追加／削除します (取扱説明書を参照)。
5. 棒グラフ付きのページレイアウトを使用する場合は、最小間隔と最大間隔をカスタマイズします (棒グラフの設定については、取扱説明書を参照)。

センサー設定

センサーの設定を行うには、メニューボタンを押して MAIN MENU の画面に入り、[Sensor Configuration] を選択して設定画面に進みます。

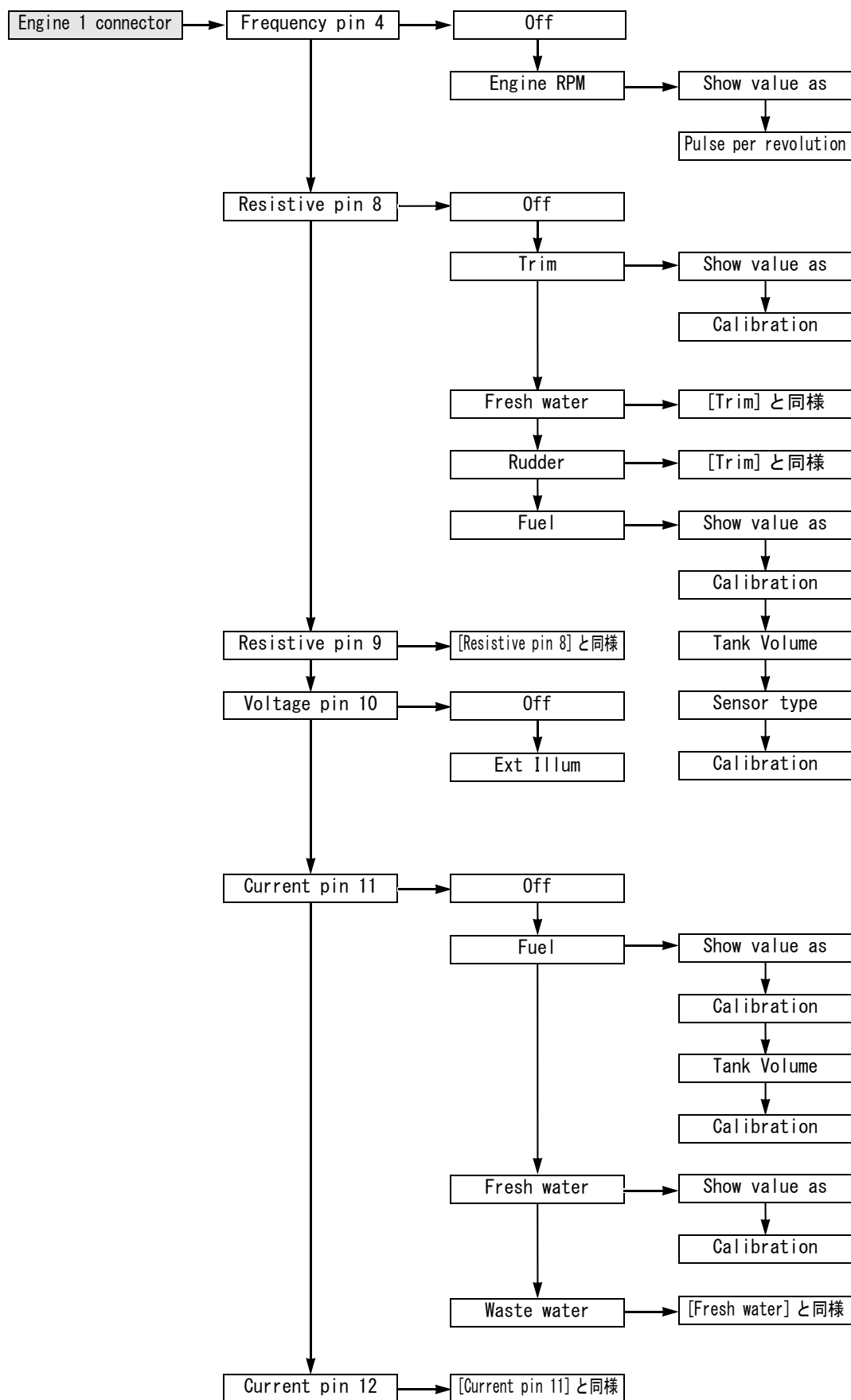


メニュー構造



設定項目	説明	設定可能な値
Engine 1 connector	Engine 1 connector のアナログ入力を使用してディスプレイに接続されたセンサーを設定します (P.5「コネクタ接続」)。	－
Engine 2 connector	Engine 2 connector のアナログ入力を使用してディスプレイに接続されたセンサーを設定します (P.5「コネクタ接続」)。	－
Wind > Wind direction offset	風速センサーの 0° 位置とボートの縦軸間の角度を補正できます。	± 0 - 180° (初期値：0.0 °)
Wind > Send True Wind	有効にすると、ディスプレイが内部で計算された真の風データ (TWA および TWS) を NMEA 2000 経由で送信します。	Yes / No
Depth offset	水深の補正設定。水線下の深度の場合はプラスに、竜骨下の深度の場合はマイナスになります。	± 0 - 9.9 m (初期値：2 m)
Rudder offset	転舵角の補正設定。	± 0 - 120°
Speed > Speed correction factor	NMEA 2000 経由で受信したボート速度のデータを修正できます。	0 - 199.99 (初期値：1.0)

ディスプレイに接続されたセンサーの設定



取付説明書

エンジンコネクタのセンサー構成

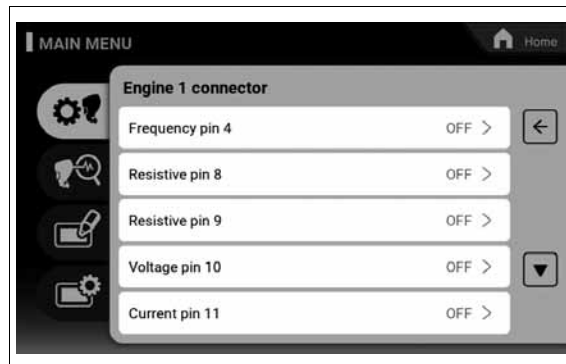
ENGINE 1（または 2）コネクタの各ピンに接続されるセンサーの種類を選択できます。

- ・ ピン番号はコネクタの端子番号です。
- ・ 同じ項目に NMEA 2000 デバイスとアナログデバイスの両方が存在する場合は、アナログデバイスが優先されます。

ピン名称	設定できる項目
Frequency pin (周波数ピン)	エンジン回転数
Resistance pin (抵抗ピン)	トリム角度、貯水タンクレベル、ラダー角度、燃料残量
Voltage pin (電圧ピン)	Day モードと Night モードの切り替え（手動スイッチを接続し、Ext Illum を選択）
Current pin (電流ピン)	燃料残量、貯水タンクレベル、排水タンクレベル

アナログ入力の選択

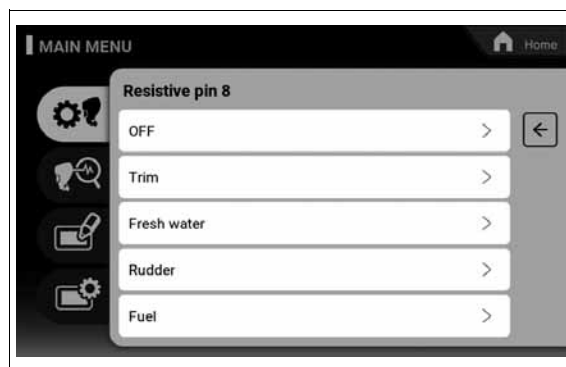
1. MAIN MENU から [Boat Set] > [Sensor Configuration] を選択します。



2. センサーを接続したコネクタに合わせて [Engine 1 connector] または [Engine 2 connector] を選択します。
3. センサー出力を配線した（コネクタの）アナログ入力を選択します。

センサータイプの選択

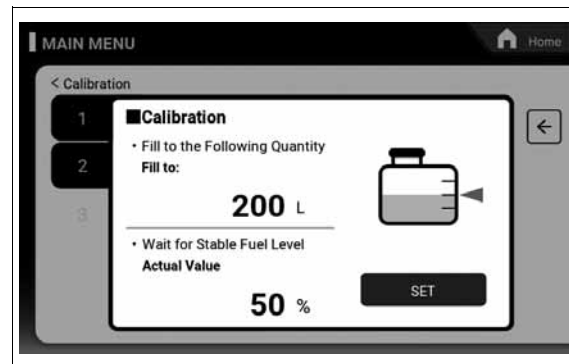
1. 入力に接続されたセンサーの種類を選択します。



2. サポートされているセンサーの完全なリストについては「ディスプレイに接続されたセンサーの設定」(P. 21) を参照してください。

センサーのキャリブレーションについて

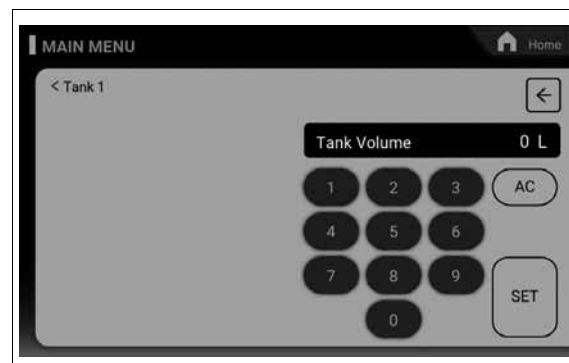
- ・すべてのセンサータイプには標準のキャリブレーションがあります。Honda センサーはデフォルトでサポートされています。
- ・ただし、一部のセンサーでは、キャリブレーションウィザードを使用してセンサーをキャリブレーションできます (P. 24 「その他のセンサーのキャリブレーション」)。



燃料レベルセンサーのキャリブレーション

入力構成メニューで、[Calibration] を選択してセンサーのキャリブレーションオプションを開きます。

タンクの容量を設定するには、プリセットタンク番号とタンク容量を選択します。

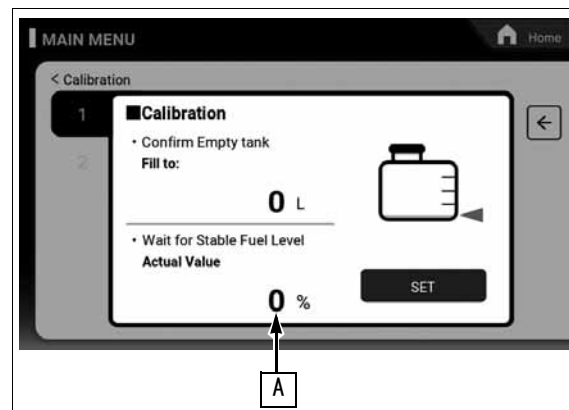


[Calibration] を選択し、1 点または 3 点キャリブレーションの手順 (1 point cal. を実行 / 3 point cal. を実行) を選択します。キャリブレーションの指示と、センサーからリアルタイムで読み取られた実際の値 (抵抗値) **A** が表示されます。

タンクを空にして、読み取りの値が安定するまで待ちます。次に [SET] を押して確定します。

3 点キャリブレーションの場合は、画面の指示に従います。

[Home] を押して情報表示画面に戻ります。



取付説明書

その他のセンサーのキャリブレーション

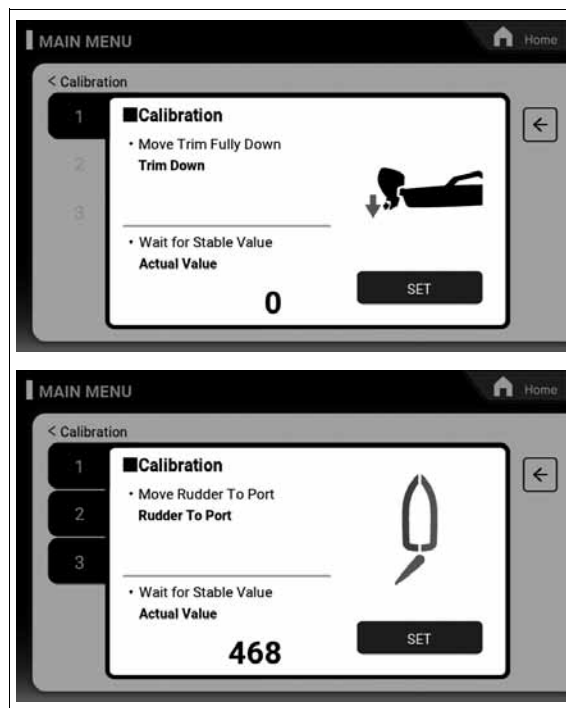
前述の入力構成メニューで、キャリブレーションを選択してセンサーのキャリブレーションオプションを開きます。

次に、3-point cal. の実行に進み3点キャリブレーションの手順を選択します。

キャリブレーションの指示と、センサーからリアルタイムで読み取られた実際の値（抵抗値）が表示されます。淡水センサーと廃水センサーの場合、タンクを排水し、読み取りの値が安定するまで待つ必要があります。[SET]を押して読み取りの値を確認します。

ウィザードに従ってすべてのキャリブレーションポイントに進みます。

[Home] を数回押してデータページに戻ります。



速度補正係数の調整

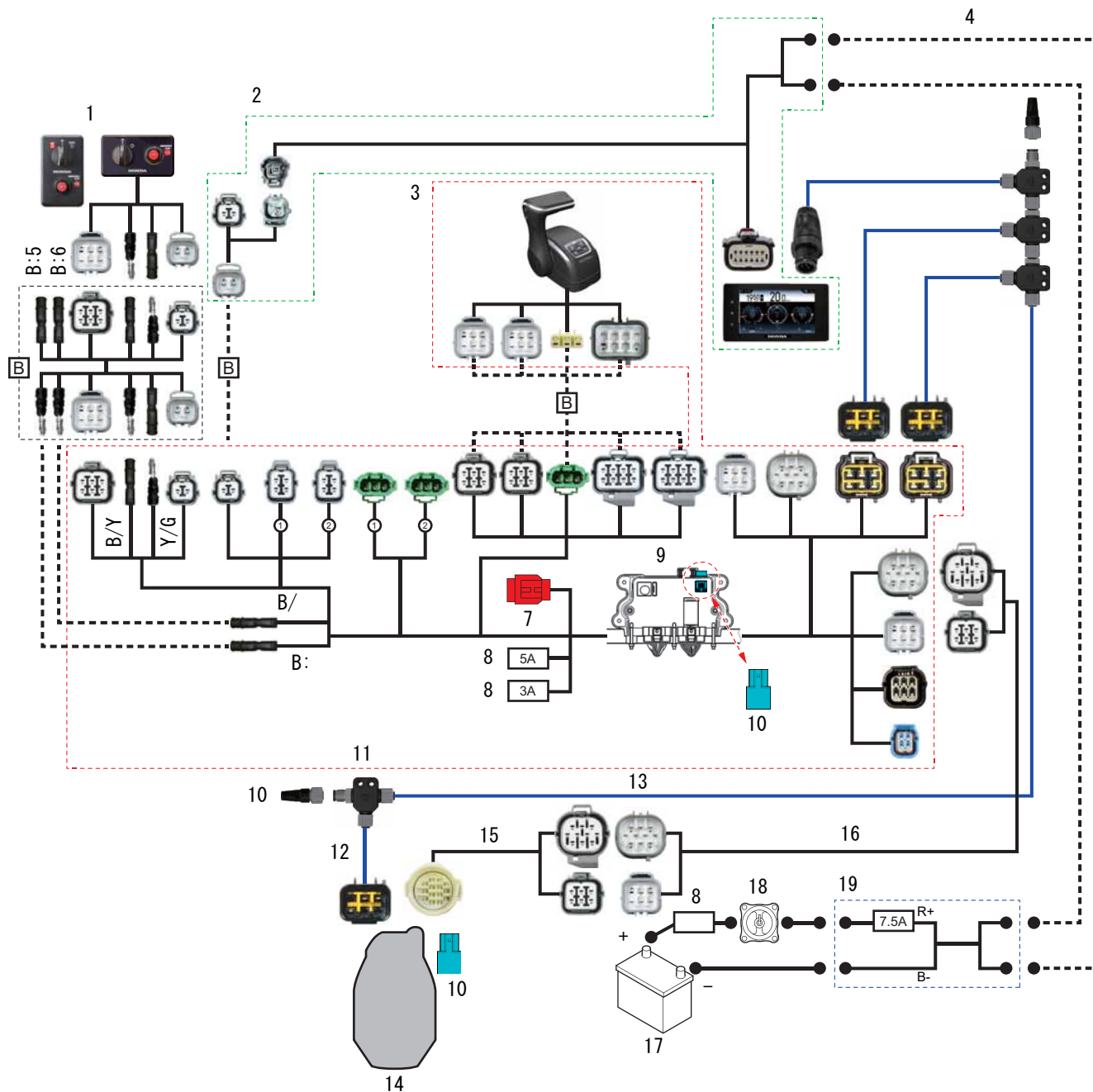
速度補正係数を使用すると、対水速度（SOW）を実際の速度に合わせることができます。測定された速度が実際のボートの速度と 0.5 kn 以上異なる場合は、この係数を調整できます。オフセット係数を増やすと、対水速度（SOW）が低下します。

トラブルシューティング

問題	根本原因	解決策
正しい値が表示されていない。	センサ構成が正しくない。	センサメニュー内の構成を確認してください。
	センサが正しく接続されていない。	インストールマニュアルを参照し、接続を確認してください。
	NMEA2000 ネットワークが正しく構成されていない。	接続状態およびコネクタ端に終端抵抗が接続されているか確認してください。
特定のデータに [---] が表示されるか、レイアウトでポインターが点滅する。	ネットワーク上にデータが存在しない	情報を送信するデバイスが正しく機能しているか確認してください。
	センサが接続されてない。	センサのインストールマニュアルを参照し、センサを接続してください。
	NMEA2000 ネットワークが正しく構成されていない。	接続状態およびコネクタ端に終端抵抗が接続されているか確認してください。
同じデータが 2 つの異なる交互の値で表示される。	センサ構成が正しくない。 NMEA2000 上にある複数の送信元から同じデータの異なる値が送信されている。	エンジンまたはタンクの ID を確認してください。

リギングダイアグラム

DBW モデルの接続例 - 1 基掛け / シングルステーション
(トップ / シングル) (7 インチディスプレイ)



- ・ 各ケーブルを合計した長さが 14m を超える場合は、必ず 11.4m のトランクケーブルを使用してください。
- ・ 各ケーブルを合計した長さが 18.2m を超えないようにケーブルを選択してください。
- * 合計した長さ = トランクケーブル + ブランチケーブル + ドロップケーブル

No.	部品名称	部品番号
1	キースイッチパネルキット	06323-ZVL-020 (S/H) 06323-ZVL-812 (S/H) (EU) 06323-ZVL-802 (S/V) 06323-ZVL-822 (S/V) (EU)
2	ディスプレイキット (7 インチ) (DBW)	06371-ZVP-A00
3	リモコンボックスキット (トップマウントシングル) (ツイン-メイン)	06240-ZVP-A01
4	ディーラー製 (セミストリップエンド接続) (最大長さ : 11.4m)	
5	アース	
6	12V	
7	DLC	
8	ヒューズ	
9	スペアヒューズ 3A 5A	
10	ターミネータ	
11	T コネクター	
12	インターフェースケーブルキット (T コネクタ付き)	(1.8m / 6ft) 06328-ZZ3-765 (3m / 10ft) 06328-ZVL-602 (5m / 16ft) 06328-ZVL-702
13	ネットワークケーブル	(1.8m / 6ft) 32815-ZVL-000 (5m / 16ft) 32815-ZVL-600 (10m / 32ft) 32815-ZVL-700 (15m / 49ft) 32815-ZVL-800
14	P: エンジンインスタンス No. 0	
15	エンジンドロップケーブル (シングル)	(1.8m / 6ft) 32590-ZVL-000 (5m / 16ft) 32590-ZVL-810 (6m / 20ft) 32590-ZVL-820 (7.5m / 25ft) 32590-ZVL-830 (9m / 30ft) 32590-ZVL-840
16	トランクケーブル (DBW)	(5.5m / 18ft) 32580-ZVP-C00 (7.3m / 24ft) 32580-ZVP-N00 (9m / 30ft) 32580-ZVP-U00 (11.4m / 38ft) 32580-ZVP-800
17	ハウスバッテリー	
18	バッテリースイッチ	
19	ディスプレイ電源ケーブル	32711-ZVP-600
B	エクステンションハーネス	必要な長さと本数を購入してください。



No.	部品名称	部品番号
1	トップマウントコントロールボックス	06240-ZY6-U11
2	スターターケーブルキット	06385-ZVL-900
3	ディスプレイキット (7 インチ) (メカニカル - シングル)	06371-ZVP-U00
4	3m	
5	不使用	
6	スイッチパネルキット (シングル)	06323-ZY6 -012 06323-ZY6 -642 (EU)
7	2.7m	
8	ディーラー製 (セミストリップエンド接続) (最大長さ : 11.4m)	
9	1.2m	
10	ターミネータ	
11	T コネクター	
12	ネットワークケーブル	(1.8m / 6ft) 32815-ZVL-000 (5m / 16ft) 32815-ZVL-600 (10m / 32ft) 32815-ZVL-700 (15m / 49ft) 32815-ZVL-800
13	インターフェースケーブルキット (T コネクタ付き)	(1.8m / 6ft) 06328-ZZ3-765 (3m / 10ft) 06328-ZVL-602 (5m / 16ft) 06328-ZVL-702
14	パネルインジケータケーブル	(6m / 20ft) 32580-ZVL-901 (7.5m / 25ft) 32580-ZVL-911 (9m / 30ft) 32580-ZVL-921
15	P: エンジンインスタンス No. 0	
16	ハウスバッテリー	
17	ヒューズ	
18	バッテリースイッチ	
19	ディスプレイ電源ケーブル	32711-ZVP-600
B	エクステンションハーネス	必要な長さと本数を購入してください。

MEMO

HONDA
